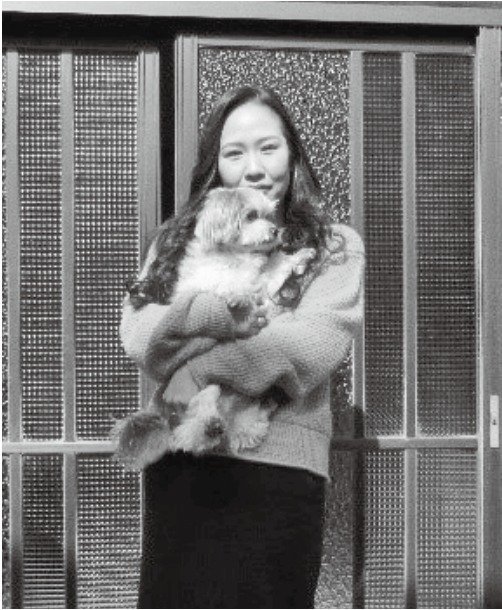




高野町へUターンされた
おおし なみ
大橋 奈美さん

このコーナーでは、人と人とのつながりや暮らしのストーリーを、シリーズで紹介しています。
今回は、高野町へ家族でUターンされた大橋さんにお話を伺いました。

自治定住課自治定住係 0824・73・1209

庄原が好き

- 2 市民のページ
- 3 こうすりや〜ええ農
- 4 西田篤史さんを偲んで
- 6 SAGA2024第78回国民スポーツ大会で優勝
- 8 庄原いちばんづくり留学事業
- 10 行政評価を実施
- 12 庄原市長期総合計画の策定に向けたアンケート調査
- 14 庄原市教育フォーラム
- 15 第2回芸備線再構築協議会
- 16 お通り
- 18 除雪作業にご理解とご協力を
- 19 安心・安全な毎日のために
／高齢者世帯雪下ろし支援制度
- 20 ほのほのネット通信
／市政トピックス
- 22 健康広場
- 23 カメラレポート
- 26 お知らせ
- 32 比婆いざなみ街道マラニック大会

Uターンした経緯

私は高野町で生まれ育ち、進学を機に故郷を離れ、その後結婚してからは、夫の実家のある熊野町に住んでいました。

普段は熊野町で生活していましたが、休日のたびに、みんなで私の実家である高野町に帰り、畑や田んぼを手伝うなどしていました。

そうした暮らしを続ける中で、私自身いつかは高野町へ帰って暮らしたいという思いが強くなっていました。

ある時、そのことを夫に話すと「よし、帰ろう」とすぐ賛成してくれました。その後、夫のお父さんお母さんも賛成してくれたので、高野町で暮らすことに決まりました。

なごみま★ ショット



ほのほ
堀内 なな
七樓ちゃん (三日月町)
R5年8月5日生まれ

父母より：我が家のアイドルななちゃん！
これからもたくさん
の笑顔を見せてね。

高野町にUターンすることが決まった後、引越し先の家を探し始めましたが、最初はなかなか良い物件を見つかることができませんでした。諦めかけていたところ、夫がインターネットで「たかの移住サイト」を見つければ、すぐに連絡をとってみると、実家の隣に良い物件を見つけたことができました。

引越すにあたり、その物件には家具などが残っていましたが、地域の皆さんがたくさん片付けに来てくださり、スムーズに引越しを行うことができました。

高野町での暮らし

子どもを外で遊ばせても、地域の皆さんが見守ってくだ

さっているので心配することなく、自然豊かな環境でのびのびと過ごしています。

夫も高野の会社で就職し、皆さんに良くしていただいています。休みの日には、農作業をしたり、地域の行事の手伝いに参加させてもらったりと充実しているみたいです。

高野の好きなところ

私が思う高野の良いところは人と人の繋がりが強く、皆さん温かく受け入れてくださるところです。

自分の子どもたちが私たちと同じように「高野町っていいところだね」と、いつまでも感じ続けてもらえるような場所であってほしいと思います。

お子さんの写真を載せてみませんか？

3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真（データも可）に、名前（ふりがな）・生年月日・性別・連絡先・お子さんへのメッセージを添えて、行政管理課または各支所総務室まで申し込んでください。郵送、メール(koho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。